

■エロPBW『滅淫士の強化合宿！』OP

—— 三月。

「あっへえええええええええっ♥♥♥ 浮気まんこ堕ちるっ♥♥♥
経産婦おまんこ孕んでアへるううううううっ♥♥♥」

「おほっ♥♥♥ ぶりぶり♥♥♥ ぶりぶりきたあぁっ♥♥♥ もっとお♥♥♥
イカへっ♥♥♥ ぶひいっ♥♥♥ ぶひひひひひひひひっ♥♥♥」

「私も♥♥♥ 私も犯してくれっ♥♥♥ もっとおちんぼ様っ♥♥♥ 種漬けお願いしますうっ♥♥♥
ぶっひい〜っ♥♥♥ 種漬けっ♥♥♥ 種漬けイキますぶひひひひひひひひひっ♥♥♥」

「いきゅううっ♥♥♥ いつつきゅうううううっ♥♥♥ あへあぁっ♥♥♥
わ、わりえわりえめちゅいんしまんこはっ♥♥♥ いんみやらんかにまけひやりひらいい♥♥♥
いんみやはんじゃいはっ♥♥♥ わりえわりえぎりゅどがぼくめちゅひましゅううううう♥♥♥」

「あゝあぁあぁっ♥♥♥ またっ♥♥♥ できてるっ♥♥♥ 卵できてるううううっ♥♥♥
ぐぼぐぼやめろほお♥♥♥ 出てるっ♥♥♥ イッてるからっ♥♥♥ 孕んでるからっ♥♥♥
あゝあぁあぁあぁっ♥♥♥ 二度漬けいぐううううううう♥♥♥」

—— 四月。

「おぐっ♥♥♥ あっ♥♥♥ この♥♥♥ 人を人とっ♥♥♥ 思わぬ蹂躪っ♥♥♥ さっ最高だっ♥♥♥
んはっEL追加はっ♥♥♥ これっ効くウううううううう——ツツ♥♥♥」

「ちんぽっ♥♥♥ このちんぽには勝てないのおっ♥♥♥
滅淫士おまんこは下級魔以下の肉便器穴ですっ♥♥♥
イキまくるしか能のない下品な肉孔なのおっ♥♥♥ お♥♥♥ほおおおおおおおっ♥♥♥
またきたっ♥♥♥ クスリに負けるっ♥♥♥ おちんぽに屈服するううっ♥♥♥」

「ごめんなさい♥♥♥ 私も捕まっちゃったぁ♥♥♥
でも……このクスリとおちんちんすごいよ♥♥♥ すぐ絶頂カウンター溜まっちゃって♥♥♥
感度三千倍とっくに超えちゃったのよお♥♥♥ ふほおおおっEL最高なのよおおお♥♥♥」

「ぎひいっ♥♥♥ いたいっ♥♥♥ おぼれっ♥♥♥ あがぁあっおぼれでるのにっ♥♥♥
いぎっ♥♥♥ おぶううっ♥♥♥ 負けます♥♥♥ 負けましたからっ♥♥♥
もう許じでえっ♥♥♥ あぁあぁ〜〜〜っ♥♥♥」

—— 五月。

「おお、ッあ……♥♥ はあ……♥ はあ……♥♥ あ〜〜♥♥ あ〜〜♥♥♥
これ♥♥♥ メモリーにない快感を確認♥♥♥
エラーっ♥♥♥ 絶頂まで5♥♥♥ 4、ゼロっ♥♥♥ ゼロオオオオ♥♥♥」

「おおおっほおおおお♥♥♥ 本物チンポぶち込みと性器暴力きたあ♥♥♥
ボクなんかのために♥♥♥ おチンポ様のご指導ありがとうございますう♥♥♥♥
いぐっいぐっ壊れっ♥♥♥♥ またっ♥♥♥♥ あ————っ♥♥♥♥
あぁひい————っ♥♥♥♥ スパルタおチンポシゴき最高ほおおお〜〜〜っ♥♥♥♥」

————……

————……

「以上、対混沌ギルド所属滅淫士の、ここ三ヶ月の活動要約だ」

対混沌ギルドの会議室。そこで、所属する者たち——滅淫士に向けての緊急連絡が発信されていた。
眼鏡をかけた事務員が厳しい表情でホワイトボードに『淫魔』『淫気』『滅淫士』『即堕ち!!!』などの
専門用語が書き殴られており、
筆跡からは事務員——実質は管理職——の感情が窺えた。
全ての滅淫士が確認できるよう、撮影されている緊急連絡。
事務員はカメラ越しの滅淫士に向けて、叱咤激励の念を込めた視線を突き刺す。

「滅淫士各員、それぞれ……奮闘……している。

……している……はずだな……？」

いや、責めはすまい。敵がこちらの想像を超えた存在だということなのだろう。

だが、現状では淫魔、混沌の問題が改善されているとは言い難い。

そこで！ 急遽、強化合宿を行うことにした！

ギルド開発班が独自に建造した対淫魔仕様強化ダンジョン！

そこで基礎力、性的耐久力を鍛え直してもらう！」

今回の任務は淫魔との戦いではなく強化合宿——普段から怪しげな研究ばかりしている開発班が作成したダンジョンでのレベルアップだ。

淫具だらけの卑猥な合宿場だが、ここに耐え切れれば淫気耐性も付く計算だという。

「幸い、現在は淫魔たちは鳴りを潜めている。今の内に各々、スキルアップに励んでいただきたい。

んっ……そ、それと、だな……その、スポンサーの一名である、カネアリ・ベイスケ氏からの、お言葉だ……っ」

覇気に溢れた事務員だったが、恰幅のいい中年男に隣へ密着され、歯切れを悪くして交代する。

【カネアリだ。滅淫士の諸君には日々健闘していただいているが……まあなんだ、最近是我々を含めて威信は地に落ちているわけだ。

方々へバラまく、あれやこれやを消すための労力。あまねく全てに費やすそれは、ひとえに君たちを信頼してのモノなのだが……

実績と安寧がもたらされない今、こちらの資金援助も厳しくなっている。

弊害として、例えば高級メイドを解雇しなければならなかったり、接待に高級クラブが使えないなど。我々の生活はおろか接待経費まで削らなければならない事態だ。

そこで、急だがバイトを頼みたい。なに、内容はメイドや接待対応の代行をするだけだ。

それを私のホテルで一ヶ月、缶詰で続けるだけ。それくらいは滅淫士なら簡単だろう？

中にはダンジョンでのキツイ訓練などできない者もいるはずだ……そういった者たちは来たまえ。

是非、経費節約に協力していただきたい……少しでもギルドへの援助を続けるためら】

「んっ……そ、そういう、わけだ……っ……か、カネアリ氏のご協力なくては、我々は、あっ……活動、できない……

んっ……はあ……っ……ダンジョン合宿に通えない者は……た、頼む……。

それと……今までの活動について、反省文を……40文字以上で、提出、するよう……にひいっっ」

事務員が徐々に紅潮を増し……最後に不自然な痙攣を見せた瞬間、その動画は終わりを迎えた。

こうして、滅淫士に緊急の強化合宿、スポンサーへの奉仕活動が命じられた！

◆シナリオ情報

シナリオ名『滅淫士の強化合宿！』

反省文を持参し、合宿またはスポンサーへの奉仕活動に参加し、滅淫士としてのスキルアップや経費節約に励んでください。

※今回は成否不明シナリオです。プレイングやNPCにより、事件が解決する可能性があります。※終盤・事後などの記述にご注意下さい。

※キャラが拉致・調教・受精などの状態に至った場合、基本的に事後処理班が救出し、避妊魔術をかけます。

○反省文

参加する滅淫士は40文字以上の反省文の提出が義務付けられる。

※文字数足りない場合はこちらで補完します※

○強化ダンジョン

ギルドの研究班が作成した対淫魔仕様強化ダンジョン。

様々な淫具、性的拷問具、果てはギルドが過去に捕らえた淫魔までもが詰め込まれたダンジョン。

一流の滅淫士でも攻略できる保証はないが、ゆえに訓練には最適！らしい。

安全な防壁の外からは事後処理班が監視しており、何かあればすぐに淫具の停止や修理・淫魔の拘束・滅淫士の回復などを行う。

合宿期間は一ヶ月。

○奉仕活動

ホテルでスポンサーへの奉仕活動を行う。

活動中は絶対服従。

淫気を利用した首輪を着用することが義務付けられ、反抗すると首輪から淫気が注入される。

活動内容はメイドとしてホテルでの清掃作業や接待など。

高級メイド・高級コンパニオンの代役ということなので、一応それなりのスキルが求められる。

もちろん実力不足・役立たずと判断された場合は容赦のないセクハラや首輪からの淫気注入が待っている。

○カネアリ・ベイスケ

多額の資金援助をしているスポンサーの一人。

彼のおかげで何とか滅淫士たちの無様すぎる痴態の拡散が最小限で済んでいる。

その分ギルド内での立場は強く、並の滅淫士では《被害証拠》などをチラつかされて隷属させられるほど。

混沌の影響か、中年ながら精力は旺盛。

なお、息子の家庭教師や世話役も募集中である。

◆プレイング（キャラ+行動）の例

■リョウカ

（このキャラシートは簡易版です。細かく設定したい場合、概要ページのキャラシートテンプレをご参照下さい）

（一度キャラシートを提出していただければ、変更点がなければ次回以降はキャラシートは省略しても構いません）

（現在のキャラシート ver は **ver190312** です）

キャラシート ver : **190312**

名前：皆本涼香（ミナモト・リョウカ） 【地の文表現：リョウカ／女格闘家／女戦士／女／少女／牝／自由】

性別：女 職業：学生 種族：人間 年齢：若

容姿：美～並 ◆体型（若：やや高身長：やや筋肉質でむちむち◆爆乳◆爆尻） 髪（黒茶色：ヘソ～腰まで）目（黒色）肌（アジア人的な黄）

装備：◆武器防具（ナシ（素手。せいぜい靴とか））◆衣服（セーラー服）◆下半身（プリーツスカート。紺色のミニでパンツが見えないギリギリの短さ。発情時はわざと短くして常時パンチラ）◆下着（基本白。たまに大人びたもの／色とかは自由）◆露出度（高～並）

性格：一般人に対しては普通の元気娘。正義感が強い。敵には強気・堂々。ヤラれても一応堂々としてる
アドリブ：自由 ◆他キャラからのいじり、絡み…自由

備考：・ストリートファイトが趣味の元気JK。淫魔撲滅のため（とレイブ願望のため）に滅淫士としてギルドに所属し、日々淫魔たちと戦っている。

- ・戦闘は打撃系格闘技中心。
- ・快樂に対し、肉体は早期に屈服。発情しながらレイブ願望のために行動する
- ・一般人には基本的に手を出さない

※キャラを使用した二次創作・書き下ろしシナリオのDL販売等：可

※参加シナリオのDL販売等：可（無記入の場合は『可』扱い）

※キャラシートの公開：可

○プレイング

参加希望シナリオ『滅淫士の強化合宿！』

※プレイングの公開：可

◆動機：合宿って燃えるじゃん！こういうの待ってたの！ ……あー、淫具とか、そういう……まあ淫魔を相手にするよりは……え、淫魔もいるの？

◆事前：反省文『えっと……あんまり活躍できなくてすみません。でも物理攻撃じゃ限界あるんで、正直調査班の調査不足とかギルドのフォロー不足もあると思います。……アタシ最後に活躍したの、いつだっけ……？ あと……最近、参加できなくてごめんなさい……だって、忙しいし……？』

◆装備：いつもの

◆行動：強化ダンジョンを選択。

訓練・合宿ということで燃えるが、ゴウンゴウンと唸りを上げて作動する巨大淫具に気圧される。

「いや、これ、どんだけ……ていうか、淫気使ってる……っ♥」

いわゆる木人的なものに淫具を搭載したものを相手に格闘戦。

格闘スキルを上げていくが、疲労が溜まると足を滑らせ、超高性能ハケ水車に跨ってしまう。

「しまった……あ♥ これってまさか……あああああっ♥♥ すごすぎいいいいっ♥♥」

絶頂しても失神しても事後処理班たちに回復させられるため寝落ちもできず、延々とハケ水車地獄・淫具地獄に苛まされ、

脱出できても事後処理班の視線を意識してしまい、いつものようにわざとパンチラしたりと視姦願望を満たす動きをしては隙を作り、ヤラれ……を繰り返す。

「安全のためだからって、ずって見てんじゃないわよ♥ あっ♥ また♥ またイッちゃう♥ 見られてるのにっ♥♥」

◆希望竿役：少年／触手／スライム ◆竿役台詞：少～無

◆他キャラとの交流：自由 ◆交流時行動：余裕あるなら他の仲間と一緒に淫具責めを耐える。耐えようとする。

◆他希望など：

◆事後：成功時……何とかハケ水車地獄を克服したように見えるリョウカの姿が。

失敗時……一ヶ月間ハケ水車開発され続け、病み付きになったリョウカの姿が。

◆描写の優先度：絶頂＞本番＞前戯＞抵抗＞発情＞戦闘＞他

参加者のプレイング

■竜崎 蓮 (りゅうざき れん)

※キャラを使用した二次創作・書き下ろしシナリオのDL販売等：可

※参加シナリオのDL販売等：可（無記入の場合は『可』扱い）

※キャラシートの公開：可

○プレイング

参加希望シナリオ『滅淫士の強化合宿！』

※プレイングの公開：可

◆動機：

◆事前：反省文『復讐に集中して、満足な成果をだせずにごめんなさい！　ここで力を付けて、今度こそ役に立ちます！　絶対に、二度と負けない戦士になってみせます！　追記・期限ギリギリでごめんなさい！』

反省文（敗北時用）『マゾ肉便器でしかないのに、人様のお邪魔をして申し訳ありませんでした。せめて、男性様のストレス解消になれるように、何時でも股を濡らしてレイプされるのを心待ちにしています！』

◆装備：中学時代のセーラー服

◆行動：強化ダンジョンを選択。

与えた損害が大きすぎるため、強化よりも懲罰も兼ねた奉仕へ強制的に送られるはずだったがそこは娘の事を想った母が身代わりとなり、そうとは知らずに力をつけるべく合宿へ。

なかば、ギルドでも最弱と言われかねないほどに戦果が芳しくない蓮。

しかしエロトラップダンジョンの多数の罠には見事に対応してみせ、少ない被害で一層を突破する。

が、一方で対人になるとやや後手に回りがちになってしまい、先は回避できたトラップにもひっかかってしまう。

なぜそうなるのかと言う分析が行われた結果

過去にレイプされた経験と、同時に起来のマゾヒズムが合わさり、無意識のうちに男に勝つことは出来ない

考えているのではないかと言う結論が導き出される。

蓮がまともに戦えるようになるには、まず件のレイプ犯に勝利できるという自信が必須であるとして彼女には特別メニューが加えられる。

つまり、擬似的に再現した敵にかつてレイプされた時と同じ状況での打倒だ。

勝利時

徐々に難易度を上げていき、数多のエロトラップを物ともせず男を打倒して
何時か本物を下してやると高らかに宣言。

敗北時

嫌悪感と憎悪をたぎらせる蓮だが、やはりマゾヒズムと屈服した事があるという事実でまともに戦えない。
初めは善戦するものの、徐々にガードの脆い所をつかれたり、組み伏せられたりリョナられたり
罵倒されたり嘲られたりするたびに、どんどんと勢いをなくして敗北。
負けるたびに敵の強さも甘くゆるくなっていくのだが、蓮はその全てに『善戦した後に負ける』
そのたびに負けないと叫びつつも、身体は媚びて機械的な男の命令に従う奴隷となってしまう。

(可能なら、ダイス値での勝負で差が着いた回数分の敗北って感じでの表現をお願いしたく)
(それにより、エンドの末路も変えようかなあって……蓮のダイス目＝敗北数でもいいですけどw)

そして、何時かの再現のように、徹底的にレイプされてどんどんイキやすくなり、懲罰の時間が長くなっていく。

◆希望竿役： 中年のサラリーマン風の男 ◆竿役台詞：無（あくまで機械的な再現のため、音声等は機械）

◆他キャラとの交流：自由

◆交流時行動：余裕あるなら他の仲間と一緒に淫具責めを耐える。耐えようとする。

◆他希望など：

◆事後：

成功時……ついに弱点を克服した蓮は、息巻いて敵とたたかう日のために母とスパーリングを行い技に磨きをかける。

成功時（夏鈴、失敗）……家族を裏切り、快楽に溺れた夏鈴に売られて竜崎家はフリーレイプスポットへ生まれ変わる。

蓮は母の隣で、孫を身ごもるのだった……

失敗時……敗北数にて分岐できればいいなあと……面倒で申し訳ないです。

1～19：改善は見られたため、経過を見る形に。まれにその時の事を思い出し、自慰にふける回数が増えた。

20～30：さすがに負けすぎで、ギルド内での呼び名がマゾ豚になる。

31～49：マゾ豚呼びされつつ、さすがにもう置いとけねーよとなりかける。敵をうちたい蓮はエロトラップダンジョンの

実験台になることと引き換えに、結果を誤魔化してもらうことに……。

50～：職員の慰安用としての価値が認められ、フリーレイプがOK という扱いに……普通は駄目だけど蓮に限り可。

80～：流石にないはずだけど、ここまで行ったら……………レイブ犯罪を防ぐための備品として周知されちゃって、いつでもどこでも

犯し放題のマゾ肉便器に。なお、本人は知らないので抵抗はするけど、すぐに負けてレイブされる模様。

夏鈴も失敗していた場合、最終的には親子並んで……………かなあ？

◆描写の優先度：絶頂、屈服＞本番＝抵抗＞戦闘＞他

■竜崎 夏鈴（りゅうざき かりん）

※キャラを使用した二次創作・書き下ろしシナリオのDL販売等：可

※参加シナリオのDL販売等：可（無記入の場合は『可』扱い）

※キャラシートの公開：可

○プレイング

参加希望シナリオ『滅淫士の強化合宿！』

※プレイングの公開：可

◆動機：

◆事前：反省文『私の教育が至らなかったせいで、蓮が多大なご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。反省の意を込めて、精一杯ご奉仕させていただきます』

反省文（屈服時用）『雌豚の教育が至らず、蓮をマゾ雌豚にきちんと飼育できずに申し訳ありませんでした。産まれてくる次の子は、立派な肉便器になれるように調教いたします』

◆装備：ロングスカートのメイド服だが、大きな胸が収まらずに胸元は大きめに開けて下着が露出している。

◆行動：奉仕活動を選択

本来は対混沌ギルドからは半引退状態であり、さほど……まあ、さほどの失態もない夏鈴。

参加せずともよいのだが、交流のあったカネアリ・ベイスケ氏から娘は合宿を希望しているがこれまでの経緯、結果から怒り心頭の面々が多く、奉仕にて溜飲を下げさせるべきだという声が多いと聞かされる。

だが、代わりにあなたが来れば私が配慮しましょうという事で夏鈴が奉仕活動に参加することに。

その時、カネアリから既婚者だからと言うことで性交渉は口や胸などの奉仕系のみ。

身体に触れる以上のことは、夏鈴が求めない限りはしないと約束する。

内心で見下してきたスケベな男に不快感を覚えながらも、娘が抱かれるよりはとしぶしぶ了承する。

奉仕活動としては、ホテルへ来る男性達を夫に見立てて甲斐甲斐しく世話を焼くことを言い渡される。

が、そこはむろんエロ目的。

朝は夫にもあまりしないが、朝立ちの処理から始まり食事も真隣に座ってセクハラされながら食べさせる。

お風呂に一緒に入り、夏鈴の身体で男たちの身体を洗う。

また、夜は必ず男性に口淫か胸で奉仕してから抱きまくらとして使われることに。

基本的に男達の気が向いたら、口や胸を使わされるが挿入は求めない限りはなし。

あわせてミスなどをした場合の懲罰は、皆の見てる前で鞭打ちかスパンキング。

反省の言葉とともに、おしおきを強請るように強要されている。

（失敗数は蓮のそれと同じく、ダイス値の差異で決定とか……できたらで大丈夫です！）

（あるいは、蓮が負けてレイプされる回数＝母親が責任をとって鞭打ちなんて言うのも……）

成功時

徹底的に焦らされるも、夫への愛で必死に乗り切り耐えきる。
面白みもない結果げふんっ！

失敗時

首輪からの淫気。挿入はされず、一方的なセクハラ行為や屈辱の背徳奉仕、お仕置きによるマゾっけ。それらが合わさり、夏鈴は何度もイキかけて業務に支障をきたし、さらにお仕置きを受ける惨めな自分に発情してしまうが、イカせて貰えない。

とうとう耐えきれずに、絶頂させて欲しいとおねだりをするが男たちはスルー。
お仕置きもセクハラももっとと強請るが、けしてイカせて貰えない。

恥も外聞もなく、誰が見てようがお構いなしに自慰で発散しようとするが
男たちに命じられて身体は自然と止まり、言われるがままに自らマゾ性癖を満たすような行為をさせられたりするが、絶頂だけはできないまま最終日。

全員が帰宅の準備をするなか、一人集団に向かって土下座でイカせてくださいとおねだり。
誰もが気に留めずに立ち去る中、カネアリが夏鈴の頭を足蹴にしながら言う。

「見下してきた相手に懇願して恥ずかしくないのか？」

ぐりぐりと頭を踏まれ、その屈辱にイキかけてそれを嘲笑されてまたマゾっけが疼いて
イカせてください、犯してくださいと懇願。

「人妻を犯したら、不倫になってしまうだろ」

「妻子ある我々にそれはできないし、夫も娘もいるお前にそれはできない」

「けれど———まあ、誰ともしれぬ相手にレイプされてそれを訴えないならありか」

「レイプなら、犯されたとしてしょうが無いだろう？ 不可抗力なのだから」

「警察や夫にも相談しなければ、誰にも知られることはない……犯人とお前だけの秘密だ」

「まあ、レイプ犯がそこかしこに居るはずもない」

「何時でもどこでも、狙いやすい相手がいるとわからなければな」

そう言って、カネアリは夏鈴の顎をつま先で上にむかせて、ネットに接続したカメラを夏鈴に向ける。
「いつでもどこでも、レイプしていい相手だと周知されない限り、そんな未来はそうそう無いだろうな」

暗に自ら、そうだと言うことを知らしめろとカネアリは言った。

◆希望竿役：中年や初老の男（顔見知りばかり） ◆竿役台詞：少～無

◆他キャラとの交流：自由

- ◆交流時行動：余裕あるなら他の仲間と一緒に淫具責めを耐える。耐えようとする。
- ◆他希望など：
- ◆事後：

成功時

無事に挿入されることなく乗り切り、家に帰ったら思いっきり夫へ甘えて楽しむ。
そして頑張る娘を応援しつつ、彼女のスパーリングに付き合うのだった……

成功時（蓮失敗時）

状況によって多少の差異は出るけども、基本的に娘のコトで脅される形に。
娘と同じ様にフリーレイプの相手と周知されていき、徐々にそこかしこで犯されるのが常態化してしまう
……

失敗時

カメラの前でレイプ懇願宣言した結果、次々に自分のプライベートが削られて
何時でも男たちに狙われる毎日に。ただし、絶頂はカネアリに禁止されており
必ず我慢しなければならない。
そして、カネアリに後始末を頼みに向かい、反省の弁を述べながらお仕置きしてもらう。
お仕置きの内容は多岐に渡るが、だいたいSM系。
三角木馬で鞭打ちなど、激しい仕打ちを受けながら無様に絶頂を泣きながら懇願し
いかに自分がマゾで、淫乱で男に犯されるために敵意を煽る変態で、反省している事を叫ばせて
カネアリが満足したら種付レイプして貰えて、そのときだけ絶頂することが許される。

※ふたりともとんでもない負け方していた場合は
蓮に妹ができて、夏鈴に孫ができちゃうかなあw

◆描写の優先度：絶頂、焦らし＝マゾ攻め＝奉仕＞＞他

■アルファ

◆動機：滅淫士の中で一番弱いのも、足を引っ張ってるのも、まちがいなくボク……このままじゃ駄目、ボクは変わらないと……

◆事前：反省文『今までの敗北や失態はすべてボクが元凶です……無能な失敗作が足を引っ張りスミマセン……』

◆装備：いつもの

◆行動：強化ダンジョンを選択。

耐久快樂拷問訓練と称して、貴重な淫魔のサンプルとしてギルドの研究班に実験対象にされる。

ダンジョンは3つの部屋があり、一部屋ごとに尿道と膣にチューブをさして一定量の薬を流し込むことで開く仕掛けとなっている

「ほおお”オ”オ”っ♥♥ら……らいじょうぶ……ぼくはらいじょうぶ……た、たえなきやああ♥♥♥」

（負けたらだめだ弱音はいちゃ駄目だ泣いちゃだめだ耐えなきやボクはボクはボクはア♥♥♥）

三種類の薬が順番に流し込まれそのたびに耐えて意識を保つか判定、気絶した場合敗北扱いだがダンジョン内のスタッフが強制的に流し込み次の部屋に進ませる

1回目、興奮剤で最高潮まで強制発情

「あ”あ”あ”ア”ア”ア”♥♥アヅイアヅイアヅイ♥♥♥心臓破ける♥♥爆発するううう♥♥♥♥」

2回目、精子一匹一匹の動きで絶頂するレベルまで感度を上昇

「ヒッ♥なにこれ…いやああああ♥♥♥ナニか、ナニかチンポの中這いずってるうう♥♥♥」

「いやああああ♥♥♥♥ぎも”ちわるイ”イ”イ”イ”！！？♥♥♥うじゃうじゃビチビチ泳いがないで♥♥ボクの中でサカってあばれにやいでええ♥♥♥」

3回目、特製精力増強薬で何億倍もの精子を生産させられ、逃げ場の無いそれらが精巣内を延々愛撫する快樂拷問を受ける

「！！！！！！！！？♥♥♥～～～～っっ！！！！？♥♥♥♥♥」

（どうしてボクはこんなにくるしいんだろう♥どうしてこんなにきもちいいんだろう♥♥）

（きっとできそこないだからばちがあたったんだね♥♥）（うまれてきて……ごめんなさい♥♥♥）

◆希望竿役：研究員、触手型薬品チューブ ◆竿役台詞：多～普通

◆他キャラとの交流：自由 ◆交流時行動：注意を向けられたらレイプ目で必死に大丈夫アピールし、見捨てられないように媚びた態度をとる

◆他希望など：

◆事後：成功時……奇跡的に耐えきり少し自信をつけたアルファ、これからも「精進」するため研究の非検体を時々引き受けることになった

が、端から見るに新しい被虐が癖になっただけのような…？

「え……また前みたいな実験を…？ヤります！ボクもっと強くなりたいんです……で、ですから遠慮せず虐めてくださいね……ご主人様方…♥」

失敗時……身体と心が耐えきれず崩壊寸前で病院に緊急入院となったアルファ

が、レイプ目で胡乱に横たわる姿に欲情した医師や看護師に性的な悪戯を受け続け、復帰はかなり長引いた

「あ”あ”っ…♥♥♥オッ”♥ア”ア”ア”ア”ア”ア”ア”ア”！！！！！！！！♥♥♥♥♥」

「ヒギィッ♥ア”ア”ッ！！？♥ゴメ…ナサ…ゴメン…ナサ…♥♥♥」

■奉月 紫闇 (ほうづき しあん)

○プレイング

参加希望シナリオ『滅淫士の強化合宿！』

※プレイングの公開：可

◆動機：「ふ、私に強化など必要はないな……なに？ 私は性的耐久度を上げるために強制参加、だと？」職員からは強化が必要ないレベルなら問題なく踏破できるダンジョンだから行ってこいと言われて強制参加。「私には不要な合宿という事、改めて示す必要があるな。」と、根拠はないが自信たっぷり。本人は淫気にあてられる前に突破すればいいと思っています。

◆事前：反省文『立て続けに淫滅士の不手際が続いたことは認めよう。だが、そもそもの問題として私が事前調査からやっている事が問題なのではないか？ 淫魔を特定するか広範囲殲滅を可能な状況を整えてから叩くべきだろう。加えて一般市民のモラルの低下も任務の妨げになっている。この辺りは行政がしっかりとコントロールしてしかるべきなのではないか？ という訳で、失敗の原因は淫滅士だけではなく、社会体制そのものにあると言ってもいいだろう。改善を期待する。』

なお、本人は反省していない模様。

◆装備：いつもの

◆行動：強化ダンジョンを選択。

職員からは『施設の破壊は禁止。障害物や敵は破壊OK。』とされています。紫闇が本気で広域消却魔術とか使くと修繕費もバカにならないので。

その為、魔術は自己強化を主に、後は単体攻撃と短距離の空間転移くらいです。基本行動は敵は黒の魔剣での斬撃と単体魔術で攻撃、闇の障壁を盾にして防ぐのと空間転移での回避。罠は事前探知せず、作動後、発動前に退避か突破で対処します。

自己強化は身体能力ブースト、思考速度・反射神経ブースト。

道中の雑魚淫魔はサクッと倒し、罠は回避、あるいは破壊して進んでいきます。

ただし敵も罠も破壊した場合、気づかれない程度の微量の淫気を撒くため徐々に紫闇は発情状態に。サクサク進むため慢心し、気づいたら手遅れレベルに発情しています。

「くう、はぁ……なんだ、身体が熱い……」

発情状態になったのを確認し、ダンジョンは次の段階に。

第一トラップ。濃縮E L製スライム＋濃縮E L付き触手。

使われているE Lは押収された物を濃縮し、超高濃度にした物。粘性が高いゲル状です。一般人には使用禁止レベルの劇薬媚薬。

発情で鈍った隙を突き触手が拘束、集まってきたスライムと共に服の下をまさぐるように全身を愛撫し、手足の先、指の一本一本まで丹念に濃縮E Lを塗り込んでいきます。全身にE Lを塗り込んだら、服を脱がしていき全裸に。そして発情しきった胸と股間を重点的に愛撫し始めます。乳首や陰核は特に念入りに愛撫されE Lをしっかり沁み込まされ、以降勃起しっぱなしに。また全身に塗り込まれたE Lにより全身の性感度が鋭敏化、全身が性感帯のような状況に。

第二トラップ。胸部性感増加。

主に今まで経験がなかった乳腺の性感鋭敏化。

息も絶え絶えで進む紫闇の両胸にカップ状の器具が吸い付き、中を濃縮E Lで満たします。そして乳首から乳腺に注ぐように濃縮E Lが注入されていきます。乳房が少し膨らむ程度に注入したら漏れないよう乳首を摘まれます。その状態でカップ状の器具がマッサージするように蠢いて乳房を揉み込んでいきます。摘ままれている乳首もコリコリと弄られながら、胸全体を性感帯として機能させます。

第三トラップ。濃縮E Lによる洗浄。

乳房にE Lを溜めたまま歩く事しばし。時間が経つにつれて乳腺を凶悪な性感帯に変え、乳房に沁み込むE Lに耐える紫闇を再びE L付き触手が拘束。胸に巻き付いた触手が溜まっていた濃縮E Lを搾り出します。噴乳ならぬ噴E Lで凄まじい快感を味合される紫闇。その後乳首に突き立つ触手から再びE L注入→揉み込む→搾り取るを繰り返し行なわれ、乳腺のE L洗浄を。

下半身も膣・アナル・尿道に濃縮E Lを注入され、いっぱいになったらブラシ型触手で搔き回され。(尿管は極細触手が入り込んで搔き出してます) 中のE Lを搔き出したらまた注入、ブラシごしごしで繰り返し洗浄されます。身体の中、隅々まで濃縮E Lで漬け込まれたら次のトラップへ。

第四トラップ。子宮淫気漬け。

第三トラップ終了後、快感で動けなくなった紫闇を触手が運びます。一際大きな触手が膣を蹂躪し子宮口へ吸いつき、子宮に大量の濃縮E Lを注入。次いで子宮に差し入れられた多数の細い触手が子宮内をつついたりなぞったりしながら子宮を性感帯に作り替えていきます。これにより子宮内に何か入ったり、刺激があつたりすると強烈な快感を感じる身体に。

次いで、紫闇の過剰な魔力、普段は使われずに消える余剰魔力を淫気に変換し、濃縮して子宮内に溜める淫紋を子宮内に刻み込まれます。そして子宮口に子宮から淫気が漏れないようにする封印の淫紋を刻まれて終了。

これにより、普段は行動に支障はありませんが常に子宮が淫気に満たされ発情状態。子宮まで刺激が届くと強烈な性感を得る身体に。さらに、子宮口の封印は物理的・魔法的に干渉されると弱まります。なので子宮口まで届くような肉棒やパイプなどに犯された場合、一突きごとに封印が弱まる事に。だいたい紫闇が完全に発情するくらいまで突かれたら封印解除くらいです。封印解除されると子宮の淫気が紫闇の身体に広がりより強い発情状態、性感鋭敏化。周囲に淫気が漏れるかは場合によります。(マスター判断でOKです)

なお、子宮封印は淫気が漏れるのを防いでいるだけなので、射精などの侵入物を防ぐ効果はありません。

第四トラップ後、ダンジョンの残りの踏破を強いられますが、まともに戦える状況ではないため良いように遊ばれる感じに。

「だ……だんじょんなんか、みゃけにやいいい……っ♥♥♥♥」

やらかした職員「性感の限界を知れば、多少の淫気には耐えられるはず」

クリスマスに来た上級淫魔の手下「今後を考え、子宮に仕込みをしに来ました」

なお、ダンジョン内の様子は撮影されている模様。(スポンサーに配布するAVに使われます)

◆希望竿役：触手／スライム ◆竿役台詞：少

◆他キャラとの交流：自由 ◆交流時行動：他のダンジョン挑戦者が居れば、そちらのトラップにも巻き込んでもらえれば。合流中はお互いフォローし合いながら突破を目指します。

◆他希望など：

◆事後：成功時……身体改造による性感超強化に耐えながらも何とか日常生活はおくれるように。子宮の淫気封印を調べるためにパイプによる刺激や多数の男による本番行為をさせられる。その度に子宮から漏れた淫気が全身に回る事に。

失敗……全身に浸け込まれたELの催眠効果により、指示に対して疑う事ができない状態に。その状態でスポンサーへの奉仕活動へ参加させられる。メイドとして働くも、常にセクハラや性的な指示が飛び、性奴隷と変わらぬような扱いに。

◆描写の優先度：前戯＞発情＝本番＞絶頂＞戦闘＞他

■アンナ・ローゼンハイム

○プレイング

参加希望シナリオ『滅淫士の強化合宿！』

※プレイングの公開：可

◆動機：戦略兵器の使用は駄目だよな・・・仕方ねえ…

◆事前：反省文『ちよくちよく罠にはめられてすみません。ちよくちよく催眠にかかったりしてすみません。頼むから何か対策アイテムくれ』

◆装備：いつもの

◆行動：強化ダンジョンを選択。

「…人的被害出しちゃまずいんだよな、多分。え、設備も過剰に壊すな？テルミットとクラスターと近接信管も駄目？」

出目が悪いと、接敵までに催淫ガスに引っかかったり、衣装改変トラップに引っかかったりする。

トラップは日替わりだが、対策の関係で催眠系が多い。

「くそ、ガスかよ…！！解毒を…！」

「…？何も無かったな」

衣装が紐水着や局部丸出しのバニースーツになったり、

元の服にセクハラ用スリットがついたりしているが、本人は気づけない。

出目があまりに悪い場合は、乳首と陰核にローター、尻穴に極太パールが追加装備される。

戦闘訓練は両腕にドリルの代わりに淫具を装備した、装甲強化されたロボを相手に白兵戦と砲撃戦。

のち催眠系の淫魔との白兵戦。

その日のルートによりけり

「くそ、淫気が濃いんだよ畜生…！」

出目が良ければその日のロボは撃破し、淫魔は戦闘不能に。

いい感じに仕上がっていく。

出目が悪ければ段々動きが鈍り、相手の反撃を許してしまう or トラップ地帯に踏み込んで罠にはまる。

その前にトラップを踏んでいるとより不利になる。

対ロボ時パターン

「弾幕を抜けて来やがった…！？んぐえ……！！？」

ミサイルの爆風を装甲の厚みで突破された挙げ句、腹パンを叩き込まれ壁際に吹き飛ばされる。

「がふっ……！？くそ、やめ…！」

そのまま首を腕で壁ドンされ、軽く締められながら空いている側のパイプ腕を前にねじ込まれる。
高速ピストンと振動で攻めながら、大量の媚薬をぶち撒けられる。
動きが大分鈍ったところで、器用にまんぐり返しの体勢にされ、二穴をパイプ腕で蹂躪される。

「やめ、あゝっ♥あゝっ♥あゝっ♥——ッあああああゝ♥♥♥」

「おゝッ！？♥♥ッひ♥♥♥——〜〜ッ♥♥♥あ、はあ、う、ううゝう♥♥ひいゝ イッッ♥♥♥」

対淫魔時

隙をつかれてちょっとした催眠を食らい、背後に回られる。

催眠をかけられながら、敏感な部分をこねくり回され、無様な姿を晒す。

何らかのトラップに既に引っかかった後の場合は、その辺りもなじられながら捌られ犯される。

引っかかっていなければ、アナルフックトラップにそっと誘導され、

後ろ手に拘束され、尻にアナルフックが刺さった状態にされた上で戦闘再開させられる。

本人は普通に戦っているつもりだが、勿論手が塞がっているし後ろに刺さっているしなので、
ロクに歯が立たず、踏み付けにされて捌られ、犯される。

「…！——ッ♥——ッ♥——ッ♥あゝ、ッああゝ ああ……♥♥ふ、ううゝう……っ♥♥」

「イグッ、んゝほお おおおお〜〜っ♥♥♥」

双方共に後方班から回復が飛ぶ為、脱出するまで延々蹂躪される。

◆希望竿役：少年／触手／機械 ◆竿役台詞：少～普

◆他キャラとの交流：自由 ◆交流時行動：近くに連携出来そうな味方がいれば、そういうのもアリだろうと多少連携しようとする。「こういう手もアリだろうがよ」

◆他希望など：

◆事後：成功時……暴れまわった結果、尻に何か突っ込んだまま、小型高威力な物を作成召喚できるようになったアンナが。また催眠対策に自爆を覚えた。

催眠に反応して光が爆発し催眠効果を上書きする・・・らしい？

失敗時……更に催眠類に弱くなった気がする上に、感度とMっ気が増した気がする。淫紋も復活しかけていたので、研究班による調整実験行き。

尚ダンジョン内の記録はひっそりと闇に流れたりしたが、そこはそれ。

エロいVRマシンみたいなモノに繋がれ、実験台にされる。

【やはり失敗だったか。この方法は効果に個人差が有りすぎるな】

【まあ我々は別の研究を進めよう、ちょうど素材もあるわけだし】

【カプセルに淫気ゼリーを注入しよう。実験をはじめろ。上書き不能な催眠状態を先に付与できれば——】

「おいこらちょ————おゝ おおおっ、いぐうううッ……♥♥♥」

◆描写の優先度：絶頂＞本番＝前戯＞抵抗＞発情＞戦闘＞他

■アリス・ヴィンデルマウザー

○プレイング

参加希望シナリオ『滅淫士の強化合宿！』

※プレイングの公開：可

◆動機：うう…、が、がんばるのよ！

◆事前：反省文『すぐ捕まっちゃってごめんなさい、あんまり強くなくてごめんなさい。でも強くなってこれから頑張ります』

◆装備：いつもの

◆行動：息子の世話役

ホテル側へ志願するも、色々問題がありそうということで却下され、息子の世話役にされる。

【君にホテル業務をさせるのは些か無理があると思うな。そうだ、息子の世話役にならできるだろう】とかそんな感じ。

とりあえず首輪は装着され、屋敷に連れてこられる。

世話役兼お手伝いさんとして、息子達の世話をする事になる。

朝は上の息子の朝立ちの処理、昼は掃除、夕方は下の息子の世話 or 遊び相手、夜は二人の息子に弄ばれる。ソレが概ねルーチンになる。

拒否しようとしても、首輪からの淫気注入で発情させられてしまい、抵抗できない。

朝から上の息子のペニスを小さな口いっぱい頬張ることになる。

出目によっては喉奥まで押し込まれ、イマラチオされる羽目に。

【ほら、言われたとおりにしろ！】

「あへええええ♥♥んむううううう♥♥」

昼はお掃除だが、出目が悪いとベイスケが家におり、特性を知っている彼に淫気注入で強制的に肉便器フォームにさせられ

オナホとして使われてしまう。

「あゝ、あ、奥、おぐッ、う♥♥アクメらめなのおお♥♥オナホにちやっひやうううう♥♥♥」

夕方になると下の息子が帰宅。

遊び相手という名の玩具にされる。

【今日は何して遊ぼうかなー。そうだ！】

「ひ、ひどいことしないで欲しいのよ？」

尻に尻尾をねじ込まれ、ポニーということにされて鞭で打たれたり、前後の穴にしこたまピンポン玉を押し込まれ産卵ブレイをさせられたり、酷い場合は飼い犬の大型犬と交尾させられたりする。

仕込まれた肉体はどれでも感じてしまい、ソレをネタにさらにいじられる羽目になる。

【へっへっへ、この変態め！オシオキしてやるー！】

夜は夕食後、二人の息子の夜食にされる。

サンドイッチされて犯されるともいう。

そして上の息子がマニャックなのか、犯されながらせつせと尿道を開発される。

「ふぁ……、ッ……♥そこだめ♥だめええ♥♥やべでええ♥♥ぐぼぐぼやらあぁ……♥♥もっお` お♥♥はい、らに` やッ♥♥」

大体それを繰り返す。

◆希望竿役：少年／犬／中年 ◆竿役台詞：少～普

◆他キャラとの交流：自由 ◆交流時行動：おはなしする

◆他希望など：

◆事後：成功時……無事一月切り抜けたアリス。余計なスキルが育つ

失敗時……色々口実をつけられ、更に一月延長され、廻られ続ける。

肉便器フォーム or 全裸に首輪だけの状態で暫く飼われる羽目に。

「お` ほ、ツツ……♥♥はぎゅうッ、ぱんぱんしにやい` れっ♥♥いつちやうのおおおお♥♥♥」

「おちんぼジュポジュポしあわしええ♥♥♥子宮キュンキュンしちやうのおおお♥♥♥」

◆描写の優先度：絶頂＝本番＝前戯＞抵抗＞発情＞他

■霧崎 リン (きりさき リン)

状況次第でエキストラとか何かの補充にでも。

その他：

リン カネアリ氏とは以前ナニかあったのか「彼女とは一年に一回くらいでいい」と言われそちら方面は却下。

ホテル、ダンジョンは出禁（目についた客を誘惑して意図的に襲わせたり、淫魔を襲ったり、機械で欲望を満たしたりばかりする為）。

そもそも、反省する気ゼロ。

が、使わない手もないので強制参加、完全拘束の上でパーティの【備品】としてホテルに運び込まれ、肉便器として使用される。

勿論解放厳禁である。

■RB-14Y (ルビィ)

ルビィ 一部から熱烈な要望があった肉パイプオブション（ふたなり化装備）実装の為改造中。

一部のふたなり滅淫士と淫魔のデータを使用しつつ、ご立派な代物とかわいゐい感じの代物の2パターンを開発（意味深）中。

更にテクニシャンな淫魔の腰使いのパターンを記憶させている最中。

■如月 レイカ (きさらぎ れいか)

名前：如月レイカ (きさらぎ れいか) 【地の文表現：レイカ／女戦士／牝／自由】

アドリブ：自由 ◆他キャラからのいじり、絡み…自由

※キャラを使用した二次創作・書き下ろしシナリオのDL販売等：可

※参加シナリオのDL販売等：可（無記入の場合は『可』扱い）

※キャラシートの公開：可

○プレイング

参加希望シナリオ『滅淫士の強化合宿！』

※プレイングの公開：可

◆動機：「無様すぎる自分の能力、淫魔に対する弱さを払拭する」

◆事前：反省文『上級淫魔や中級淫魔だけでなく、下級淫魔や犯罪者達のチンポにも連戦連敗して、無様に降伏してしまい、「雑魚マンコ淫滅士」と呼ばれるほど評価を墮としてしまい誠に申し訳ありません。よりパワーアップして二度とこのような無様な痴態を大勢の人々に晒さないようにいたします。』という卑猥な反省文を服の上からでも乳首が起っているのがわかるほど発情しながら提出してしまいます。

◆装備：黒のタンクトップにスパッツ・下着なし

◆行動：強化ダンジョンを選択

レイカは淫滅士の中でも戦闘能力は高く、本来であれば中級淫魔も倒せてしまい、上級淫魔でも渡り合える戦闘能力を有しています。しかし、過度のムツリド変態M性質のせいでまったく活かすことができないでいる状態です。ギルドのサポート班と開発班はこの現状を的確に分析しているものの、解決策を見つけないでいるのでドS調教淫魔はいやらしい笑みを浮かべています。これにより「プログラム」内であれば憎い淫滅士に何でもしてよいことになる…。

「俺の考えたプログラムをこなせば、このレイカっていうドMのメス牛を直すことも可能だ。試しにプログラムを受けさせてみないか。」

サポート班も開発班もそれ以上の対応策を持ち合わせておらず、また調教淫魔には既にギルドに逆らえないように施術が施されていることから、訓練プログラムを調教淫魔に任せることにした。しかし、ギルドの職員が見えないところでドS調教淫魔はいやらしい笑みを浮かべています。これにより「プログラム」内であれば憎い淫滅士に何でもしてよいことになる…。

以前にもこのようなダンジョンで訓練したことがあるレイカはあまり気負いなくいつもの戦闘の姿でダンジョンの入り口に現れます。

「ふん、ダンジョンで再度の訓練になるなんて。最近少し弛んでいたようだ！」

今までの無様敗北を思い出してしまい、それを追い払うようにして頭を振ってからダンジョンに入っていきます。するとその最初のフロアに一体の調教淫魔が仁王立ちで立っています。

「ふふふ、よく来たな！今回のお前の再訓練を任された調教淫魔だ！聞いているだろうが、今後は全て私の指示に従ってもらう。」

レイカは不快な顔をあらわにしながら、頷きます。敵である調教淫魔から訓練を受けることに多少納得できない部分もありますが、ギルドからの指示もあり淫魔の指示に従っていきます。

「まずは、ついてこい。」

淫魔の指示に従い、フロアを進んでいくレイカ。歩きながら調教淫魔が最初のダンジョンについて説明していきます。

「まず、お前は戦力についてはまったく問題ないどころが下手な上級淫魔でも倒せちゃうような力がある。しかし、最近では雑魚の下級淫魔に無様に敗北してしまっている。なぜだかわかるか。」

「そ…それは少し隙を突かれてしまって…」

顔を赤らめながらレイカは要領を得ない回答してしまいます。

「違う。その隙はなぜ生まれたかだ。レイカ、貴様の本質はムツサリのドM変態というところにある。それを今回は矯正してやる。」

調教淫魔が丁度そういった時にメインフロアに到着する。そこにはギルドに捕らえられている多数の下級淫魔がレイカを嘲笑しながら出迎える。

「まずは、この部屋を攻略してもらおうか…お前のド変態性根をたっぷり叩き直してやる！」

「くうっ…淫魔のくせに！いいわ、すぐにこのフロアを攻略して見せる！」

レイカは戦闘態勢に入り武器となる刀を出現させて、多数の淫魔に向き合います。多数とはいえ全て下級淫魔であり、これぐらいなら倒せると思い、踏み込んだ瞬間に両手両足に触手が絡みつき身動きできなくなってしまう。

「何勘違いしてんだよ！今回はお前のドMで変態淫乱な性質の再調教であって戦闘訓練じゃねえ！まったく大勢の下級淫魔に見られて触手で身動きできなくなっただけで発情しているのがまるわかりだぞ！」あっといまにレイカは両手両足をXの字に拘束されてしまいます。そこに調教淫魔がタンクトップを持ちあげて大きな胸があらわにされると乳輪から盛り上がりビキビキに勃起してしまっている乳首が晒されてしまいます。

「なんだこの変態乳首は、大勢の前で拘束されただけでよくここまではしたなく発情できるものだけ！ド変態のマゾメスがおらさっさと発情抑えろ！ド変態！」

調教淫魔はもっていた乗馬用の調教ムチでレイカの大きな胸をはたきます。すると、さらに乳首を勃起させてしまう姿に下級淫魔達は爆笑してしまいます。

「滅淫士の癖に淫魔に調教されて発情してやがるぜ！」

「どれだけマゾメスなんだよ、おらさっさと淫魔に降参しやがれ。共通肉便器として使ってやる。」

下級淫魔の嘲笑でさらにレイカは体を火照らせてしまいます。それを調教淫魔は卑猥な目で犯しながら。

「おら、お前の試練はこの触手チンポの責めを5分間我慢することだ、大勢の淫魔が見ている前でしっかりアクメ我慢してみせろ。それが最初の課題だ、変態マゾメスのレイカ！」

レイカの前にぶっといチンポ型触手を見せびらかします。もう舐め付きそうな勢いのレイカを無視して遠ざけられると、一瞬でスパッツのような戦闘着が下ろされてしまい、アソコとお尻が丸見えの状態にされます。そしてすかさず、レイカの雑魚マンコとケツマンコに触手凶悪チンポが挿入されます。

「ははは、即イキだぜ！チンポが挿入されたとたんにアクメしやがって、我慢しろっていつてるだろ！」

「おら、お前の卑猥な雑魚マンコにチンポ入れられの大勢の淫魔に見られているぜ！けっ、5秒も持たなくアクメしてるぜ！」

レイカはまったく我慢できずアクメしてしまいます。

「あああっ…だめえ！ああああああああああああああっ♥♥♥いくうう！我慢ができない！」

「おい雑魚滅淫士！訓練の意図わかっているのかよ！絶頂を我慢しろっていつてんだよ！」

そう言って、調教淫魔はレイカのお尻を叩き、マゾメスの性質を直すどころからねっからの変態マゾメス

に調教してしまうとうレイカを責めまくります。

「なんだよ、もう20回もアクメしているくせに最長記録は40秒とか、雑魚すぎるだろ！おら絶頂我慢するぐらいできるだろうが、この変態滅淫士！」

「ずっぱりハメまくってるぜ。滅淫士のくせにアソコはねっとり触手チンポにからみついてうれしそうにしやがって！」

下級淫魔達の罵倒でマゾメス調教を加速されてしまいますが、さすがに体力的な限界でアクメの間隔は長くなりアクメの回数が3桁になった程度で、ようやく5分我慢しました。（5分と同時に潮吹きアクメをさせていただきますが…。）

「まったく、この第1フロアでどれだけ時間くってんだよ、もう数時間たっているぞドマゾ変態滅淫士が、おらこい！」

触手から解放されたレイカのお尻を蹴りながら、レイカを次のフロアに無理やり進めていきます。そして、フロアの前にくると通路の壁にレイカに手をつかせて、スパッツをずりさげいきなり挿入しハメまくりますが、レイカの絶頂する一歩手前で動きを停止して、生殺しにします。

「あああんっ…はあっ…はあっ…なんてこんなことを…」

もう、絶頂させて欲しいレイカは濡れた目で調教淫魔を見てしまいます。

「マゾメスの訓練のためにきまってんだろ、おら入れ！」

レイカの背中を蹴ると、無理やり次のフロアにいられます。しかし、そこはいままでのダンジョンとはまったく違う普通のベッドがおいてあるマンションの部屋のです。まわりにはいままでいた調教淫魔も下級淫魔もいません。また出口もない構造です。

「はあっ…はあっ…いったい今度は…くうっ…なんて淫気…」

レイカが入室数秒後にはその部屋の淫気の密度が濃くされてしまいます。生殺しの上にその淫気ですぐに耐えきれなくなり蟹股でオナニーしだしてしまうレイカ。すると、その部屋に大きなモニターがついており、自分のはしたないオナニー姿が映し出されているのがわかります。

「うわ、本当にレイカだ！それも、登場数秒で即オナニーかよ！」

「まじで、マゾメスじゃん俺達に見られて発情したんだろ！」

「おら、もっと卑猥なオナニーみせろ！」

モニターにはどんどんと卑猥なコメントが追加されていき、これがネットで公開されていることに気づきます。するとレイカの頭の中に調教淫魔の声が聞こえてきます。

「今回はその部屋で5時間滞在するだけの簡単なミッションだ！大勢に見られているなか無様にオナニーしても耐えてみろ、もうチンポが欲しくなってしまうがなくなったら、大勢みているカメラの前ではしたなく淫魔チンポに降参してみせろ…そうしたら恵んでやる！」

レイカは5時間滞在するだけということで、なんとか我慢しようと思いますが直前の生殺しで、すぐにあきらめて配信されているのがわかっているにもかかわらずオナニーをベッドの上で再開してしまいます。はじめは内股で隠れながらしてしまいましたが、ネットのコメントに罵倒されて完全発情してしまい、大きく足を広げながら戦闘着であるスパッツをグショグショになしながらオナニーをします。

しかし、もう我慢できなくなり開始30分で淫滅士として最低な行動に出てしまいます。取られているカメラの前に立ち蟹股にして腕を頭の後ろに回し完全屈服の恰好になってしまいます。

「如月レイカは淫魔の逞しいちんぽに完全降伏します。レイカの卑猥な雑魚マンコに淫魔のチンポをどうか恵んでください！」

とカメラの前で言い放つと、床が開いてレイカがそこに落ちて、滑り台のようなところを滑っていき、別の部屋に無様なカッパで投げ出されると、そこには下級淫魔数人がいました。

「なんだ、30分も我慢できないのかよ！本当にどうしようもない雑魚マンコだぜ！」

すぐにレイカのスパッツを半分おろして、有無を言わず淫魔のぶっといチンポで突き出してハメまくりします。3人の淫魔がかわるがわるハメまくり精液だらけにしていきます。そろそろいいかといわんばかりに精液だらけになったレイカを、その部屋のダストシュートのようなところに放り込むとレイカは最初の部屋に戻されます。

「ははは、下級淫魔に犯されまくってもどってきやがった、精液まみれだ！」

「滅淫士としてはずかしくないんですか、おらコメントしろよマゾメス！」

そういうコメントに埋め尽くされていきます。そして、またオナニーをしてしまい5時間たつぷりとネットにレイカの痴態を垂れ流します。

なんどもレイカは降参ポーズをしてしまい、結局5時間のうちに6回も降参ポーズをして淫魔のチンポを恵んでもらってしまいました。

ようやく解放されたレイカですが、もう息も耐え耐えです。

「へへへ、まだまだマゾメスが治ってねーぞ！そら、最終フロアだ！こんどは戦闘もしていいぞ、そのマゾメスになりきった身体のできるならな！」

人型淫魔以上のぶっといチンポをもつ獣系淫魔のケルベロス100体のフロアにいれられてしまいます。

（勝利した場合）

ケルベロスに犯されながらもなんとか100体倒して、適当なプログラムでレベルアップを果たすレイカです。

（敗北した場合）

ケルベロスのチンポケースに成り下がってしまうレイカ、さらにマゾメスが身についてしまい、更に戦力低下してしまいます。

◆希望竿役：屈強淫魔、獣系淫魔など ◆竿役台詞：多

◆他キャラとの交流：自由

◆描写の優先度：絶頂＞発情＞本番＞抵抗＞前戯＞戦闘＞他

◆※がっつり度：自由